

札幌市職員研修指導業務企画競争【区分B、C】

評価項目・評価基準

評価項目		評価視点	配点
企画 (45点)	(1)研修の目的・ねらいを正しく理解し、意識したカリキュラム構成となっているか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務説明書に示す研修の目的・ねらいの充足度 ・ 自治体の業務への理解度 ・ 研修内容に応じた適切な時間配分 	25点
	(2)受講者の理解度を高める工夫はあるか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の内容に応じた効果的な手法の有無(講義、個人演習、実演など) ・ 「気づき」を促す工夫の有無 ・ 受講後の活用を促す工夫の有無 	10点
	(3)研修資料は十分かつ効果的か	<ul style="list-style-type: none"> ・ 構成の見やすさ、使いやすさ ・ 後日活用(復習、応用)のしやすさ 	10点
内容 (45点)	(1)講師の技量は適格か	<ul style="list-style-type: none"> ・ 立ち居振る舞い(姿勢・身だしなみ・身振り手振りなど) ・ 声量・滑舌 ・ 説明の分かりやすさ・進行技術 ・ 受講者に語りかけるような話し方 ・ 積極性・意欲 ・ 受講者を惹きつける力 	25点
	(2)本市が求める内容・レベルの講義を期待できるか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受講者層を意識した講師選定 ・ 説得力のある講義への期待度 ・ 受講対象者の年齢や職位に見合った講義への期待度 ・ その他特に期待できる点の有無(前職を含めた講師の経歴、類似研修の指導実績、著書、特別な資格など) 	10点
	(3)動画は視聴に適した編集がなされているか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 動画全体の見やすさ ・ 音声の聞きやすさ 	5点
	(4)動画について受講者の満足度を高める工夫はあるか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受講者の興味を引き出すための工夫の有無(視覚と聴覚の両方に訴えかける演出、実演、ナレーションなど) ・ 講義動画とテキストの連動性 	5点
実施体制 (10点)	研修実施に当たっての体制は整っているか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適切な業務体制及び人員配置 ・ 本市との連絡体制の明確さ(円滑な打合せ等が可能か) ・ 本市の要望(テキストや事例の修正等)に的確に対応できる体制の有無 ・ 信頼に足る動画研修の実績及び経験の有無 <p>予定していた講師が新型コロナウイルス感染症に罹患する等、急遽登壇できなくなった場合でも、滞りなく研修を実施するための対応策</p>	10点
			100点

※ 内容について

予定講師が複数いる場合は、全員についての評価を担当時間により按分し、提案者としての評価とする。